

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 管理・研修部研修企画課 宅間 TEL:043-276-9293
 広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

平成 27 年度産油国技術者研修等事業「第七期物理探鉱コース」実施 ～産油ガス国との友好的な関係構築に貢献～

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)は、2016年2月15日(月)から4月22日(金)の期間で、平成27年度産油国技術者研修等事業「第七期物理探鉱コース」を実施しました。本コースには、東南アジア、中央アジア、中東、アフリカ、中南米の20カ国から23名の技術者が参加しました。

産油国技術者研修は、産油ガス国との人的交流及び協力関係の強化を目的に、各国政府機関や国営石油会社などから石油・天然ガス探鉱技術者等を日本に招聘し、技術センター(TRC)を中心に実施しています。

今回は、通常研修「第七期物理探鉱コース」として約10週間、最新の情報及び知見に基づいた「石油システム解析」「GISリモートセンシング技術」「地震探査概論」「地震層位学」「データ取得技術」「3次元データ処理・解釈」等の講義と実習を行い、物理探鉱に必要な各種知識と技術の習得を目指しました。本研修に参加した20カ国23名の研修生はコース期間中、熱心に講義に取り組み、数度設けられたプレゼンテーションの場で学習の成果を披露し、またJOGMEC職員も参加するワークショップの場でも活発な議論が行われました。

また、座学のみならず、新潟県内での油・ガス関連施設の訪問等を行い、日本の関連産業の知識の習得にも努めました。

技術講義以外には、日本語教室や日本文化の体験、研修旅行などを通じて、日本への理解を深めるとともに、日本に対する親近感、信頼感向上にも役立つ内容となっています。

なお、研修修了時には、物理探鉱に関する技術や知識の習得とともに、国を超えての交流も行えたことで、研修生・講師・日本人職員間の貴重な関係構築の場として、研修生より本研修に対する高い評価を得ることができました。

JOGMECは、1989年に本事業を開始してからこれまで26年間にわたり、48カ国3,380名(本物理探鉱コース含む)に及ぶ技術者などの研修を行ってきました。研修事業による産油国の人材育成が明日の日本の資源安定供給に寄与するよう、今後も研修の強化・充実に努めてまいります。

■ コース概要

- 1) 名 称 平成27年度産油国技術者研修等事業「第七期物理探鉱コース」
- 2) 実施期間 平成28年2月15日(月)～4月22日(金)(10週間)
- 3) 対 象 産油ガス国の石油・天然ガス関連の政府機関、国営石油ガス会社等に属する中堅石油探鉱技術者

等(東南アジア、中央アジア、中東、アフリカ、中南米の20カ国、23名)

■コース写真



講義風景 於:TRC



講義風景 於:TRC



新潟研修 於:片貝



修了式 於:TRC

<参考>

■ コースの種類

物理探鉱コース	三次元物理探査技術の活用による油ガス探査技術の習得を主たる目的とし、最新技術の講義、ワークショップ(地震探査データの処理・解釈の演習)を行う。
掘削マネジメントコース	坑井掘削の計画・立案能力及び実践的技術の習得を目的とし、基礎的知識・安全管理等の講義、掘削シミュレータを用いた訓練を行う。
油層工学コース	油層の総合評価及び油層工学全般にわたる技術の習得を目的とし、油層解析等の講義、ワークショップ(油層シミュレーション)を行う。
探鉱地質コース	地質データの評価、解釈のための各種技術の習得を目的とし、一般講義、ワークショップ(実践的講義)、地質巡検を実施する。